

花巻ファーマー

花巻らしいピーマンの産地確立を目指す



晴山 文佳 さん
(石鳥谷町黒沼 71歳)

国道4号にある塚の根の信号を東に進むと、晴山文佳さんの畑があります。

晴山さんは、35年前からピーマンの栽培を手掛けるベテラン農家。ハウス9棟で年間約20トンを生産しています。

「昔の農家は、自ら学んで得た栽培技術を他人に教えることはありませんでした。でもそれは花巻らしい産地の確立ができないと思い、今は市内の栽培農家と生産技術などを共有するようにしています」と話す晴山さん。JAいわて花巻野菜生産部会ピーマン専門部委員長を務める傍ら、「農の匠」(*)の任命を受け、長年の経験と知識を生かした農家への技術指導などを行っています。

「ピーマン栽培に欠かせない



夫婦で楽しみながら栽培しているピーマン。朝と夕に収穫しています

いのは、わずかでも決して手を抜かないこと。主枝以外を剪定し樹形を仕立てる『整枝』をしつかり行うことで質も量も変わってきます」と晴山さんは話します。

晴山さんが収穫したピーマンは、JAいわて花巻に出荷。皮が柔らかく、肉質が厚くて評判と言います。

「これからも栽培で実践している全てを栽培農家の人たちに伝えていきたい」と意欲を見せています。

*農の匠…農家の所得向上を目指し、JAいわて花巻が地域の中核農家を指導役として任命する制度

広げよう
活動の輪

市民活動団体紹介

体験教室や支援活動などを幅広く展開
「コミュニティ広場すまいる」

「コミュニティ広場すまいる」は平成26年に設立された任意団体です。

同団体では、フラワーアレンジメント、スイーツデコレーション、消しゴムはんこ作りなどの体験教室や、演芸・音楽会、食事会などを実施。会員それぞれが得意分野を生かし、幅広く活動を展開しています。

沿岸被災地での支援活動も定期的に行っている同団体。毎年、道の駅「みやこ」で食事提供や体験教室を実施しているほか、平成23・24年には市内の中学生と一緒に炊き出しや仮設住宅の清掃などを行いました。「人のためだけではなく、自分のためにもなるので、子どもたちにはぜひ体験してほしい」と代表の菊池洋子さんは話します。



①体験教室「スイーツデコレーション」に参加する子どもたち ②無料バイキングの準備をする会員の皆さん



昨年から、北上市でも精力的に子ども・親子向けの体験教室を実施している同団体。「いろいろなことに挑戦して、将来の生きる力になってもらえれば」と菊池さんは笑顔を見せていました。

【問い合わせ】
コミュニティ広場すまいる
代表 菊池 洋子さん
(☎090-6454-3210)

健康コラム

食中毒予防
～冷蔵・冷凍庫を正しく使おう～

気温や湿度が高い今の時期は、家庭内でも細菌が繁殖しやすい、食中毒が発生しやすい環境になっています。

食中毒予防には、食品を適切に保存することが重要ですが、家庭では冷蔵・冷凍庫がその役割を担っています。

●冷蔵・冷凍庫内の温度を維持しましょう

冷蔵・冷凍庫に食べ物を入れていても、細菌は死滅するわけではありません。多くの細菌は10℃で増殖がゆっくりになり、マイナス15℃で停止しているだけなのです。

厚生労働省の「家庭でできる食中毒予防のポイント」では、冷蔵庫の温度は10℃以下、冷凍庫の温度はマイナス15℃以下の維持を目安としています。

無駄な扉の開閉や、食品の詰め込み過ぎは、庫内の温度が不安定になるため、細菌の増殖につながってしまいます。夏の冷蔵・冷凍庫利用は普段よりも注意が必要です。

●冷凍庫を上手に使うポイント

- ①適切な温度で保管し、早めに使い切る
- ②物を詰め込み過ぎない(容量の7割が目安)
- ③取り出す物を決めてから開閉する
- ④肉や魚の汁をほかの食品に付けない



【問い合わせ】健康づくり課 (☎ 23-3121)

市民生活コーナー

インターネット通販の
トラブルに注意!

■どんな相談があるの?

○インターネット広告の「初回0円」という表示が目につく。飛び込み、お試しのつもりで注文した。商品が届いた後、同じ商品が再び届いたため、驚いて業者に連絡したところ「定期購入契約になっている。複数回の購入が条件なので解約できない」と言われた。契約をキャンセルできないか

■注意することは?

○インターネット通販で広告やウェブサイトに▼取引条件▼支払総額▼返品・交換に関する規定が明記されている場合、消費者はその内容に従う必要がある

■困ったときは?

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

ンセルできないか
○通販サイトで商品を注文し、前払いで指定された個人名の口座に振り込んだ。しばらくたっても商品が届かないので業者に問い合わせたが電話がつかない

す。注文する前に契約内容などを確認しましょう
○相手が見えない取引のため、中には悪質なインターネット販売業者もいます。

▼文章が不自然な日本語になっていないか▼複数の支払い方法を選択できるか▼業者の住所や連絡先が正しいかーなどを確認し、慎重に利用することが大切です

▲イチゴ農家取材する
塩野隊員



花巻市地域おこし協力隊に着任してから、2年近く「編集部」と「市民ライター」という立場で活動してきました。そうした中「発信したい」「伝えたい」と思っている、インターネットになじみがないこと、写真が撮れなかったりする人がいることに気が付きました。そんな人たちに、ぜひまきまき花巻で発信することを体験してみたいと考えました。編集部の塩野がお手伝いしますので、一緒に記事を作ってみませんか? 興味のある人は本館定住推進課(☎41-3516)の地域おこし協力隊・塩野までご連絡ください。

○まきまき花巻URL[makimaki-hanamaki.com]

いいところ発見!
地域おこし協力隊

「まきまき花巻」のライターになりませんか?
-シティプロモーション担当 塩野 夕子-

花巻の情報発信ウェブサイト「まきまき花巻」をご存じでしょうか。平成29年3月にスタートしたまきまき花巻では、市民ライターが「花巻のいいところ・自慢したいところ」を記事にして発信。執筆経験を問わず、花巻に住んでいなくてもライターになれるため、市内外の皆さんのがのびのびと活躍しています。まきまき花巻は「自分が書きたいことを書く」を大事にしているので、依頼されて書くことはほとんどありません。